

## 平成28年度安全教育推進計画

保健体育部

### 反省と改善

○生活安全・交通安全の内容は、生徒指導部で取り組んでいる内容と重なっている部分が多いので、連携をとって進める。

#### 1 ねらい

日常生活における安全のために必要な事柄を理解させ、自他の生命を尊重し安全な生活を営むことのできる態度や能力を育てる。

#### 2 具体的実施計画

生活安全・交通安全

#### 3 実施上の留意事項

- (1) 各教科、道徳・特別活動・学校行事などの各領域、課外指導など、教育活動の全分野にわたって行う。
- (2) 児童の発達段階や実態を十分に把握し、考慮しながら進める。
- (3) 全教職員が学校安全に対する十分な認識と理解のもとに、協力して進める。
- (4) 実施にあたっては、内容項目（行事）ごとに「実施計画」を作成して進める。
- (5) 学級での指導を計画的にすることにより、安全への関心をもたせ、児童自身の主体的自己管理活動としていくようにする。

#### 4 安全点検

- (1) 児童が学校生活を送っていく上で、校内の状態が安全であるか、全教職員で点検し、危険個所の改善や児童への安全指導へつなげていく。
- (2) 月初めに、全教職員で校内の点検をし、点検表に記入する。

#### 5 安全指導年間計画

P…計画、D…実践、C…評価、A…改善

月	生活安全	交通安全	災害安全	安全管理・職員研修
4	☆廊下の右側を静かに歩く。 P ・全校集会の日程を調整する。 D ・全校集会で右側歩行について話をする。	☆安全な登下校 ・通学路の確認と利用 ・交通安全教室（1年） P ・地区別集会の計画を立てる。 D ・地区別集会を行う。 ・教職員・保護者の街頭指導をする。	P ☆避難訓練(不審者)を計画する。 ☆犯罪防止教室(被害防止教室)を計画する。	☆通学路の把握 ☆緊急家庭連絡網の作成 ☆安全点検実施 ・危険な箇所は、技術員と連携し補修工事 ○春の交通安全運動
5	○校舎内での過ごし方(晴天時・雨天時)	○道路の横断の仕方 ・道路への飛び出し禁止 ・1列で安全に歩く。 ・教職員・保護者の街頭指導をする。	D ☆避難訓練(不審者) ・「いかのおすし」の約束を知る。 C ・不審者侵入時の避難の仕方 A ・集団で行動する時の約束 ・犯罪防止教室(被害防止教室) ・避難訓練の反省をする。 ・反省をもとに次回の避難訓練での取り組みを考える。	☆避難訓練(不審者)についての職員研修 ☆安全点検実施 ・危険な箇所は、技術員と連携し補修工事

6		○雨の日の遊び方 ・校舎内での遊び方の工夫 ○水泳の決まりや約束 ・準備体操 ・プールでの約束	○雨の日の安全な歩行 ・歩行の危険, 前方や足元の安全確認 ・自転車教室(3年) ・教職員・保護者の街頭指導をする。		・心肺蘇生法保護者研修会	☆水泳のための健康管理カードの徹底 ☆心肺蘇生法職員研修会 ☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事
7		○よくない遊び ・ゲームセンター・火薬銃・火遊び等 ・夏休みのくらし	○正しい自転車の乗り方 ・左側一列通行, 信号機がある場所の横断の仕方 ・教職員・保護者の街頭指導をする。			☆夏季休業中の過ごし方についての地区説明会 ・保護者へは生徒指導だよりで連絡 ☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事
	C A	・右側歩行の定着状況を確認し, 分析を行う。 ・ふりかえりをもとに取り組みを考え, 学年・学級への注意を呼びかける。	C A ・地区別集会で集合時刻, 登校の状況を把握し, 分析する。 ・ふりかえりをもとに取り組みを考える。 ・登校班に注意(指導)を行う。 ・教職員・保護者の街頭指導をする。			
9		☆廊下や階段の歩行 ・曲がり角での注意	○安全な車の乗り降り(社会見学) ・車の直前, 直後の横断禁止 ・順序正しく昇降 ・車内の安全 ○秋の交通安全運動 ・交通事故の原因とその状況	P	・避難訓練(地震)の計画をする。 ※認定子ども園, 中学校と連携し実施する。	☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事 ☆全国一斉防災訓練へ参加
	P D	・全校集会の日程を調整する。 ・全校集会で右側歩行について話をする。	P D ・全校集会の計画を立てる。 ・全校集会で登下校について話をする。 ・教職員・保護者の街頭指導をする。			
10		○校舎内での遊び方 ・割り当て表を守って安全に楽しく遊ぶ。	○横断歩道や交差点の渡り方 ・一時停止, 信号, 手上げ横断 ・教職員・保護者の街頭指導をする。	D C A	☆避難訓練(地震) ※認定子ども園, 中学校と連携し実施する。 ・大きな揺れが続いているときの自分の身の守り方 ・机の下に潜る ・頭を守る ・危険のない場所	☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事 ☆全国一斉防災訓練へ参加
11		○家での過ごし方 ・5時までには帰宅する。 ・一人で行動しない。	☆安全な登下校 ・足元や前方の安全確認 ・教職員・保護者の街頭指導をする。			☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事
12		☆寒い日の安全な歩行 ・ポケットに手を入れて行動しない。 ☆暖房機の危険性, 安全に関する約束 ○よくない遊び ・ゲームセンター・火薬銃・火遊び等	○正しい自転車の乗り方 ・左側一列通行, 信号機がある場所の横断の仕方 ○道路の横断の仕方 ・道路への飛び出し禁止	P		☆暖房機の点検, 使用するための準備 ☆避難訓練(地震)についての職員研修 ☆安全点検実施 ・危険な箇所は, 技術員と連携し補修工事 ☆冬休みの過ごし方について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休みのくらし</li> </ul>				職員の共通理解 ・保護者へは生徒指導だよりで連絡
	C A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・右側歩行の定着状況を確認し、分析を行う。</li> <li>・ふりかえりをもとに取り組みを考え、学年・学級への注意を呼びかける。</li> </ul>	C A			
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習時の安全</li> <li>・体育、理科、図工、家庭科等学習中の危険と安全行動</li> <li>・雪の日の安全な遊び方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆安全な登下校</li> <li>・道路の右端を通る。</li> <li>・安全な横断</li> <li>P・全校集会の計画を立てる。</li> <li>D・全校集会で登下校について話をする。</li> <li>・教職員・保護者の街頭指導をする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・予告なし避難訓練（火災）計画する。</li> <li>・スモーク体験（5年）を計画する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆避難訓練（火災）についての職員研修</li> <li>☆危険な行動に対する教職員同士の共通理解、指導の徹底</li> <li>☆安全点検実施</li> <li>・危険な箇所は、技術員と連携し補修工事</li> <li>○秋の交通安全運動</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○廊下や階段の歩行</li> <li>・右側を静かに歩き昇降する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寒い日の安全な歩行</li> <li>・教職員・保護者の街頭指導をする。</li> </ul>	D C A	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆予告なし避難訓練（火災）</li> <li>・「おかしも」の約束を知る。</li> <li>・ハンカチを鼻、口に当てる。</li> <li>・持っている物は置いて避難</li> <li>・スモーク体験（5年）</li> <li>・避難訓練の反省を行う。</li> <li>・反省をもとに次回の避難訓練での取り組みを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆消火器の使い方に関する職員研修</li> <li>・消防署の指導による</li> <li>☆安全点検実施</li> <li>・危険な箇所は、技術員と連携し補修工事</li> </ul>
2	P D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全校集会の日程を調整する。</li> <li>・全校集会で右側歩行について話をする。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活安全</li> <li>・一年間のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全</li> <li>・一年間のまとめ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>☆安全点検実施</li> <li>・危険な箇所は、技術員と連携し補修工事</li> <li>・1年間の安全点検の評価・反省</li> <li>・春休みの生活については生徒指導便りで連絡</li> </ul>
	C A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ふりかえりカードで、右側歩行の定着状況を確認し、分析を行う。</li> <li>・来年度に向けて取り組みの改善を行う。</li> </ul>	C A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区別集会で集合時刻、登校の状況を把握し、分析する。</li> <li>・ふりかえりをもとに取り組みを考える。</li> <li>・登校班に注意（指導）を行う。</li> <li>・教職員・保護者の街頭指導をする。</li> </ul>		
3						

☆は重点項目として、P-D-C-A サイクルで取り組む。  
 生活安全、交通安全、犯罪防止教室の内容については、生徒指導部と連携して取り組む。